



2023年2月10日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士
(コード番号 6675 プライム市場)
問 合 せ 先 財務部長 長谷川 正治
(TEL. 03-5791-5511)

保有不動産（固定資産）の使用用途変更に伴う特別損失計上見込みに関するお知らせ

当社は、2023年3月期決算（2022年4月1日～2023年3月31日）において、連結子会社であるサクサ株式会社が保有する不動産の用途見直しにより、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 決議内容

当社は、2021年6月に2021年度から2023年度の3か年を計画期間とした中期経営計画（サクサは変わる。）を公表し、長期目標に3つの戦略を掲げ、そのひとつの財務戦略「財務を変える。」のとおり保有資産の有効活用を図るため、当社連結子会社であるサクサ株式会社が保有する不動産の流動化・収益化を検討し、2022年8月に栃木県那須塩原市および矢板市に保有していた不動産の流動化を行いました。

このたび、神奈川県相模原市に保有する不動産について、賃貸用不動産として活用することにより継続的かつ安定的な収益化を図ることを目的に、用途見直しを決議しました。

2. 特別損失（減損損失）の内容

当該決議により、2023年3月期第4四半期決算において、建物等の解体費用および土壤汚染対策費用に関する資産除去債務を計上するとともに、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき現有建物等の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、最大で減損損失1,053百万円を計上する見込みであります。

3. 業績に与える影響

本日公表の「2023年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）、添付資料1. 当四半期決算に関する定性的情報の（3）連結業績予想などの将来予測情報および「2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」を併せてご参照ください。

以 上